



LAN接続型デジタルIOユニット
定期通知機能 取扱説明書

対応モデル : IO 電源内蔵モデル LA-5P-P

■ LA-5P-P の定期通知機能について

LA-5P-P は以下の設定パラメータを持っています。

これらは、出荷時に汎用的な設定を行っておりますが、運用されるシステムの状況に合わせて設定変更を行って頂くことが可能です。

設定	備考
切断待ち時間設定	入出力延長機能に関する設定
DI 検出時間設定	入力値の取り扱いに関する設定
DI メールアラート制御設定	メールアラート動作に関する設定
DI メールアラート論理設定	メールアラート動作に関する設定

LANIO ファームウェア Version10(弊社 HP よりダウンロード可能) をご使用して頂くことにより、上記設定および機能に追加して定期通知機能 (入出力延長機能に関する設定) をご利用頂けます。LANIO パージョンは (LANIOFIRMCHECK.exe) をご利用下さい。CD-ROM あるいは弊社 HP よりダウンロード可能です。

■ 設定の変更方法 (定期通知機能を含む)

設定は入出力ライブラリ (ver.1.20 以降) に含まれる LA-5P-P ユーザー設定関数を使用することで設定の変更が可能です。設定の変更を行うときは入出力延長機能を無効にしてから行ってください。

また、本製品付属の CD-ROM には設定変更を行えるサンプルプログラム (samplevc_la5pp/samplevb_la5pp) を収録しております。あるいは、定期通知機能が未対応時に購入された製品につきましては、弊社 HP から LA-5P-P 設定変更ソフト (LA-5P-P_setup.exe) を入手して頂くことが可能です。LA-5P-P_setup.exe は LELanio.dll(ver.1.20 以降) と同じフォルダでご使用下さい。

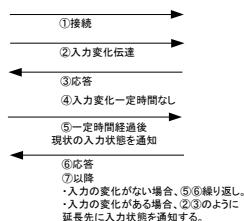
(LA-5P-P の内部設定を変更する制御コマンドは非公開とさせていただきます。)

■ 定期通知機能について

LA-5P-P の入出力延長動作は出荷時の状態では接続を確立した状態のあと、入力の変化があった場合のみ延長先の機器 (LA-5R/LA-5T2S-P/LA-5T2S) に入力状態を通知します。定期通知機能では、入力の変化がない場合にも周期的に入力の状態を延長先の機器に通知いたします。そのため、入力の変化により延長先に通知したパケットが何らかの原因でロスした場合にも、定期通知機能では最後に通知をしてから一定時間経過後、現状の入力の状態を延長先に通知いたしますので、より確実に入力の変化を延長先に伝えることが可能となります。また、延長先の電源が切れた場合に通常の設定では入力に変化がない限り、再度接続あるいは通知を行わないため、現在の入力の状態が入力の変化がない限り反映されませんが、定期通知機能をご使用頂く場合には入力に変化がない場合にも延長先の電源が復帰すれば、入力の状態が反映されます。ただし、ネットワーク上に再接続のトラフィックが常に流れることと、延長先復帰後の振る舞いはネットワークの環境等にも影響されますのでご注意ください。設定値は下記の表を参照して下さい。

(注意) 切断時間と定期通知機能の設定は同時に有効設定できません。弊社の LANIO ライブラリあるいはセットアップツール (LA-5P-P_setup.exe) をご使用の際は、必ずどちらか使用の際はどちらかが OFF となります。

● 定期通知の動作フロー



名称	設定値
定期通知時間	OFF(出荷値)
	10sec
	30sec
	60sec
	180sec(3min)

株式会社 ラインアイ

- 本社 : 〒 601-8468 京都府京都市南区唐橋西平垣町 39-1 丸福ビル5F
tel:075(693)0161 fax:075(693)0163
- 技術センター : 〒 526-0065 滋賀県長浜市公園町 8-49
tel:0749(63)7762 fax:0749(63)4489

URL <http://www.lineeye.co.jp> Email info@lineeye.co.jp

この取扱説明書は再生紙を使用しております。

Printed In Japan

M-125PPN/LA